

	<h1>RI日本事務局 財団室 NEWS</h1>	<p>INDEX</p> <ul style="list-style-type: none"> ●お知らせ ●寄付と認証 ●ポリオ・プラス ●学友 ●ロータリー財団の補助金 ●Q&A ●大口寄付 ●今後の予定 <p>2013年 12月号 発行日11/28</p>	
---	-----------------------------------	--	---

お知らせ

【フィリピン台風】

今回の巨大台風はフィリピン中部に甚大な被害をもたらしました。その中でも深刻な状況にある地域には、第 3830 地区、第 3850 地区、第 3860 地区があります。ロータリーは災害復興基金を設立しませんが、被災地のガバナーと連絡を取り、どのような支援が最も必要とされているかを確認しています。被災地支援に関連した主な情報は以下の通りです。

- 被災した地区の義援金受付口座が近日中にロータリーのウェブサイトに掲載される予定
- ロータリーのパートナー団体である[シェルターボックス](#)が救援活動を実施
- **地区補助金**を利用した支援

地区補助金の臨時費などを利用して支援物資を送るプロジェクトを実施することもできます。臨時費の利用やプロジェクトの変更にあたっては、**事前に財団から承認**を得て下さい。補助金を義援金として送金することは認められません。物資の購入を現地のロータリアンに依頼する場合、購入品目を指定して送金し、必ず業者から日本のクラブや地区宛の領収書をもって下さい。領収書には購入品の明細書も添付してもらいます。[現物寄贈に関するベストプラクティス](#)もご参照下さい。

【ウェビナー】 奉仕プロジェクトの流れ(ライフサイクル) ウェビナー5回シリーズ

第2回:計画と準備 [登録はこちら](#)

日本時間 12月13日(金) AM 9時-10時 (Thu, 12-Dec-2013 6:00 pm (60 min) 米国中部時間(シカゴ時間))

内容: ニーズ調査の方法、持続可能性、クラブの活性化と奉仕プロジェクト

パネリストは前回と同じ 2740 地区の香月武様と 2750 地区の服部陽子様です。今回は概要でしたが今回はよりプロジェクトの計画における具体的なプロセスについてお話しいただきます。

【国際協議会一ベストクラス】

ガバナーエレクトの皆様は 1 月の国際協議会を楽しみにされていることと存じます。昨年の国際協議会では、ロン・バートン RI 会長(当時の会長エレクト)が、模範を示して寄付を導くために「ファーストクラス」と称する次期ガバナー全員による寄付を推進し、日本ではガバナーエレクト全員がリーダーシップを示しました。昨年の成功を引き継ぎ、ゲイリー C. K. ホアン RI 会長エレクトは「ベストクラス(最高の同期)」と改称し、今年度も 2014 年 1 月の国際協議会に先立ち次期ガバナー全員の寄付による参加を呼びかけています。今年度、まだご寄付をされていないガバナーエレクトは、国際協議会前の参加をお願い致します。

寄付と認証

【2013年の寄付】

2013年7月~12月の個人寄付の確定申告書用領収証は1月下旬頃にクラブ宛に送付いたします。年内にご寄付を予定されている場合はできるだけ**12月20日(金)**までに着金になるようお振込をお願いいたします。

[寄付送金明細書](#)が新しくなりましたので、こちらをご使用下さい。

【ポール・ハリス・ソサエティ】

2013年11月25日現在 202名の方が創立会員として登録されています。

▶ ポール・ハリス・ソサエティの登録について

・入会希望者はポール・ハリス・ソサエティの申込書に記入して地区に提出します。データベースに登録しますので、地区は(以前からの会員も含め)未報告のポール・ハリス・ソサエティ会員を日本事務局までお知らせ下さい。送金明細書へのメモや1,000ドル寄付するだけで自動的に会員登録にはなりません。

・「ポール・ハリス・ソサエティ」は寄付の種類ではありませんので、送金明細書の寄付分類欄には「ポール・ハリス・ソサエティ」ではなく寄付分類(例えば「年次基金」)とご記入いただくようご案内下さい。

➤ ポール・ハリス・ソサエティ・コーディネーターの登録について

まだポール・ハリス・ソサエティ・コーディネーターを任命していない地区はannualfund@rotary.orgに報告するか、ロータリーのウェブサイトから登録をお願いします。他の役職との兼任もできますので、まだ決まっていない地区は例えば資金推進委員や財団委員長がすることもできます。

登録すると、PHSピン等を含む Toolkit が送られ、レポートにもアクセスできるようになる予定です。このレポートでは登録済みの会員が確認できる他、過去数年間に地区内でポール・ハリス・ソサエティの対象となる寄付を年間1,000ドル以上された方を確認できますので、ポール・ハリス・ソサエティへの勧誘にもお役立て下さい。

未登録地区 10地区 (2500 2540 2580 2640 2670 2710 2720 2730 2800 2840)

【Rレート】

11月 \$1=¥100 12月 \$1=¥100

* レートは実際に入金された時のレートが適用されますので月末時には特にご注意下さい。

寄付振込先：三井住友銀行 赤羽支店(226) 普通預金 3978101 名義：公益財団法人ロータリー日本財団

送金明細書送付先：kifu@rotary.org

[オンラインでの寄付はこちらから](#)

[寄付送金明細書\(ロータリアン/ロータリークラブ\) NEW](#)

[送金明細書記入方法・寄付の種類と認証について](#)

【寄付と認証に関するリソース】

リニューアルされた WEB サイトでは、[クラブと地区の運営](#)から寄付や認証のデータを閲覧できます。

[寄付と認証のページ](#)

[認証ポイントについて](#)

[認証ポイント使用申請書](#)

問合せ先：長渕 takahisa.nagabuchi@rotary.org

熊谷 tomomi.kumagai@rotary.org

ポリオ・プラス



【ポリオ症例数】

2013年11月20日現在

		2013年1月1日～11月20日	2012年(通年)
ポリオ常在国	アフガニスタン	9	37
	パキスタン	63	58
	ナイジェリア	51	122
常在国以外	ソマリア	183	6
	エチオピア	6	
	カメルーン	2	
	ケニア	14	
	シリア	13	
	世界合計	328	223

2013年11月20日現在のポリオ症例数です。現在、ポリオ常在国はアフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3カ国で、最新の症例数は「[世界ポリオ撲滅推進計画](#)」のウェブサイトから確認できます。

常在国は昨年に比べて減っていますが、“アフリカの角”と呼ばれるソマリアやケニア等の常在国以外の症例が増え、全体の症例数を押し上げています。現在はロータリーを初めとする大規模な予防活動の成果か、少し落ち着いてきているようです。

【シリアでポリオ発生】

10月29日、WHOは内戦が続くシリアでポリオの発症が確認されたと発表しました。シリアでポリオが発生したのは、1999年以来初めてのことです。これに対しシリアおよび近隣諸国の保健当局は、すべての子どもたちにポリオ予防接種を行うため、合同で大規模な緊急ワクチン投与を行いました。ロータリーをはじめとする[世界ポリオ撲滅推進計画](#)のパートナー団体も、各地の保健当局と協力しながら、ポリオ感染の危険があるこの地域での活動に取り組んでいます。

【クラブや地区の表彰】

2018年までドイツ財団はロータリーのポリオへの寄付に対して倍額を上乗せします。DDFの20%（前年度からの繰り越しを含まない）を寄贈した地区、1,500ドルの寄付をしたクラブには感謝状が贈られます。またポリオが根絶されるまでDDFの20%以上を寄贈しつづけた地区は本部の記念板に地区名が刻まれます。引き続きポリオ撲滅のためご支援をお願いいたします。

【事務総長が自転車レースでポリオ募金活動】

今年も11月23日にツーソンで開かれた自転車レースにジョン・ヒューコ事務総長を初めとし、70人のロータリアンが参加し、ポリオ撲滅のための寄付を呼びかけ、700,000ドル以上の寄付を集めました。

【ポリオのリソース】

ポリオ撲滅支援サイト [END POLIO NOW](#)
「END POLIO NOW」パンフレット (940-JA)

ポリオ・プラスアドボカシー推進活動資料 (943-JA)
[「歴史に1ページを刻もう」パンフレット](#) (944-JA)

学友

【ロータリー学友祝賀行事】

シドニー国際大会の前の2014年5月31日(土)午前中に、学友のための行事が開催されます。旧友と再会し、新しい友人をつくる機会となります。また、ロータリー学友とロータリアンが協力して活動する方法を話し合います。ぜひ参加をご検討下さい。 [登録はこちらから](#)

今回のロータリー学友祝賀行事の登録料は無料です。行事の登録および進行は英語のみで行われます。

【ウェビナー】

学友会についてのウェビナーが開催されます。英語のウェビナーとなり、日本では深夜ですが、ご関心のある方はぜひご参加下さい。第4920地区ロータリー財団学友会の会長を務めるロータリアン、ホルヘ・モローニさんをパネリストにお迎えします。

2013年12月4日午前1時(米国中部標準時:12月3日午前10時) [登録はこちらから](#)

【その他の情報】

[学友会ニュースレターの11月号](#)が発行されました。

ロータリー財団学友のフェイスブックページ <https://www.facebook.com/RotaryFoundationAlumni>

ロータリー財団の補助金

【2014-15年度地区補助金申請】

2014-15年度の地区補助金は、2014-15年度のガバナー、申請時の財団委員長と補助金小委員長がオンラインで申請手続きします。なお、補助金の支払いは2014年7月1日以降になります。

【補助金管理セミナーの新しい指導者用引き】

「補助金管理セミナー指導者用手続き」の改訂版が、来年3月に入手可能となる予定です。地区はこの研修をウェビナー形式で行えるようになります。改訂版の指導者用手続きには、ウェビナーでこの研修を行うための情報が含まれています。「補助金管理の手引き」については今年度中に改訂の予定はありません。

補助金管理セミナーは、資金管理の要件について会員に研修を行うものです。会合形式かウェビナー形式かを問わず、すべての主題を盛り込み、参加者が補助金管理の成功例や課題を紹介し合えるものとする必要があります。

<世界の補助金申請状況>

2013年11月13日現在

申請	地区補助金	グローバル補助金	パッケージ・グラント
提出済	315	449	29
承認済	277	201	16

※パイロット地区の件数は含まれていません。

<日本のGG補助金申請状況>

2013年11月19日現在

GGプロジェクト	奨学金	VTT	人道的	合計
申請書作成中	4	6	36	46
提出済	0	1	8	9
承認済	22	1	8	31

【新制度導入に向けての主なリソース】

リニューアルされたロータリーのウェブサイト”[My Rotary](#)”にログインしますと参照できます。

[ロータリーの補助金のページ](#)

[ロータリー財団参照ガイド](#)

[ロータリー財団 2013-14 年度目標](#)

[地区の覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)の実施に関する指針](#)

[「クラブの覚書」ワークシートとよくある質問](#)

[活動する地域社会:効果的なプロジェクトの指針](#)

[地域社会の調査法の紹介](#)

[地区補助金による奨学金のベストプラクティス](#)

[モニタリングと評価と計画について](#)

[地区ロータリー財団セミナーの手引き](#)

[地区ロータリー財団委員会要覧](#)

[未来の夢試験段階における成功例](#)

[授与と受諾の条件\(2013年7月～\)](#)

[重点分野 基本方針](#)

[補助金管理の手引き](#)

[補助金管理セミナーの指導者用手続き](#)

<ビデオ(日本語版)>

[持続可能とは？](#)

[職業研修チーム\(VTT\)](#)

[未来の夢:進化する財団](#)

問い合わせ先: ゾーン1 伊関 yoshinori.iseki@rotary.org

ゾーン2 山本 ritsuko.yamamoto@rotary.org

ゾーン3 清水 yuki.shimizu@rotary.org



補助金レポート

—補助金監査に備えて地区の準備—(その3)

第2570地区 パストガバナー
公認会計士 真下 和男(東松山ロータリークラブ)

②業務監査・文書のチェックリストと評価書式

業務監査では地区が書類保管のシステム(または保管所)を利用して、一定の文書を間違いなく保管しているかどうか確認する必要があります。
保管方法は電子ファイルでも紙でもOKです。

保管文書のチェックリスト

文書	地区で保管されていますか
財務管理計画 ※ (「覚書」第4部A項)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
書類の保存と保管の手続き (「覚書」第8部A項の4.b)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
署名者が責務を果たすことが困難になった場合に備える、 銀行口座署名人の引継ぎ計画書 (「覚書」第6部F項、および第 8部A項の4.c)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
地区の年次財務評価の結果報告 ※ (「覚書」第5部A項の4)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
補助金の使用報告を記載したガバナー月信 ※ (「覚書」第7部A項の2)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
署名の入った「クラブの覚書」 (「覚書」第8部A項の2.a)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
補助金管理セミナーの登録者リスト (「覚書」第 8部A項の2.b)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

※ このチェックリストに記入するとともに以下の文書の写しを添付するように求められています。

- 財務管理計画
- 当該申請年度の年次評価書の結果報告
- DDF(地区財団活動資金)の使用報告を記載したガバナー月信

書類の保管と当該システム評価のための設問

書類の保管、補助金に関する領収書や請求書、銀行口座、収支明細書を裏付ける関係書類等いくつかの設問が用意されていますが、かなり具体的に保管場所や管理の状況をチェックするよう求められると思います。尚、コンピュータ処理されているので、紙ベースでは出力の必要がないと思わず、まず、出力して保管をすべきと思います。具体的に質問等は今後変更も考えられますので省略しますが、書類の保管の考え方とベストプラクティス(2009年7月覚書(MOU)に関する指針より抜粋)は下記のように記されています。補助金財務管理の手法は、全般的に標準的事業慣行に則ったものが要求されます。

(次頁に続く)

6:書類の保管

地区は、参加資格とロータリー財団補助金に関する重要書類を保存するための適切な記録保管手段を備えていなければなりません。これに関する要件が詳述されています。

地元の法律を守り、透明性を保ち、監査と財務評価に備えるため、補助金と参加資格に関する書類を維持することが重要です。覚書(MOU)のこのセクションに挙げられた項目を維持することで、地区は、ロータリー財団の監査に必要な全書類をすぐに提出できるようになります。ロータリー財団はこれらの資料を保管するよう地区に義務づけていますが、財団職員から特に要請されない限り、財団にこれらの書類を提出する必要はありません。

ベストプラクティス

覚書(MOU)に義務づけられている計画書類、その他の書類や資料すべてを、地区保管所に保管する。

会計年度ごと、または補助金ごとのバインダーまたはファイルシステムを作り、そこに書類をすべて保管する。覚書のセクション 6 に記載された必要書類ごとに別々のタブまたはフォルダを使い、監査があった場合には、地区がこのファイルの情報をコピーすればよいだけの状態にしておく。

③ 業務監査評価書式

これは、前にもふれた全般的な最終評価書にもあたりますので、設問の内容はクラブの不正使用等に及んだり改善等も具体的に記載することになり、このレポートだけでも充分と思われるほどでしたが、クラブや地区のことにふれる部分もあるので、今回は省略させていただきました。

監査に対する考え方 取り決めの基本を重視

監査はどのように考えるべきなのでしょう。各クラブや地区の会計でも財務担当や監査担当の役員が選出され、就任しています。両者は兼務できないのは当然のことですが、クラブや地区によってはそれが見られることもあるので、物議をもたらすことになるかもしれません。ロータリーは寛容の精神が前提になっていますが、通すべき筋は通さないと会員は納得できないでしょう。会計上何ら問題がなく処理されていたとしても同じです。同様の基本的ルールは、青少年交換における、ホストファミリーとカウンセラーが兼務してはいけないのと同じで、手続要覧や財団配布資料にも記載されています。

時には専門家の意見も必要

内部監査に対し、外部監査という立場があります。各々役割を前回にもふれましたが、両輪の働きがあってロータリーの諸活動は会員や世間の理解するところとなり、継続的な支持がなされます。これらの基本的な理解があって補助金の申請や関係書類の保存、報告書の作成等がスムーズにいくと思います。配布された資料を熟読し、研修会等に参加して対応していけば、なんら心配することなく外部者の業務監査に対処できることでしょう。

業務監査の今後の展望

業務監査を実施してその改善等を指導するように求められたので、監査実施各地から報告が寄せられ、それを受けて今後は様式や設問に変更があることが考えられます。今回の設問、報告様式は重複等の部分も若干みられましたので、設問全部を掲載することは紙面の都合もあり、省略させて戴きました。

補助金業務に携わったクラブや地区、今後業務監査に従事した人から、グローバル補助金を含めて補助金に対する理解が深まり、各報告書の比較分析等と相まって英知を結集でき、一層補助金の目的に答えられるシステムが出来上がることを期待します。

Q&A

Q1 地区補助金やグローバル補助金で旅費を申請します。BCD Travelを通じて見積書を入手すれば良いのでしょうか。

A1 いいえ。補助金を通じて旅費を申請する場合、旅行者は最も安価な旅費を、インターネット上の航空会社ウェブサイトや旅行ウェブサイト、あるいは旅行会社によって提供される見積書より入手します。補助金による旅行については、[補助金による旅行の要請](#)のページもご参照下さい。

Q2 地区補助金やグローバル補助金の活動に旅行を含みますが、予算に旅費を含めず自己負担する場合も旅行の手配はBCDトラベルで行うのでしょうか。

A2 いいえ。補助金の予算に旅費を含まない場合は、任意の旅行代理店等で旅行の手配をします。

Q3 補助金の予算に旅費を含めない場合も[ロータリーの旅行保険](#)の対象となりますか。

A3 はい。補助金活動の一部として旅行をされるすべての方は、予算に旅費を含めない場合もロータリーの旅行保険が提供されます。BDCTラベル以外で旅行の手配をする場合は、[旅行報告書式](#)をご提出いただく必要があります。詳しくは[補助金による旅行のための保険](#)のページをご参照下さい。

大口寄付

大きなご支援誠にありがとうございました。

掲載が遅れて申し訳ありませんでした。先月までに以下の皆様からも大口寄付をいただいております。

2013年7月1日～10月20日（敬称略）					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2830	八戸南	黒田 正宏	2760	名古屋北	溝口 修
2590	横浜西	金杉 誠	2680	宝塚武庫川	大室 備
2750	東京白金	舟木 いさ子			

2013年10月21日～11月20日（敬称略）					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2540	秋田西	玉木 修	2820	水戸南	山崎 雄一郎
2690	岡山東	坪井 敏郎	2760	名古屋名東	坂本 精志
2770	川口	阿部 恭久	非公表 0名		計 5名

*ロータリー財団で一括1万ドル以上のご寄付を「大口寄付」と呼んでいます。毎月20日頃までに大口寄付をされた寄付者の方を財団室NEWSに掲載します。お名前掲載を希望されない場合は送金明細書にその旨をご記入下さい。

今後の予定

11月	日本学友会 全国大会(30日)	1月	国際協議会(12-18日)
12月	ロータリー財団地域セミナー 1-3ゾーン(1日)	2月	ウェビナー(14日)
	メジャードナー午餐会(2日)		ロータリー創立記念日(23日)
	ロータリー研究会(3-4日)	3月	
	ウェビナー(13日)		

ロータリー財団 2013-14年度10月末 地区別寄付報告

(単位:米ドル)

地区	会員数	地区目標	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオ・プラス	その他の基金	恒久基金	合計寄付額	年次基金 前年度比	ポリオ・プラス 前年度比	その他の基金 前年度比	恒久基金 前年度比	合計 前年度比
2500	2,175	147,400	\$11.81	25,677	7,722	0	10,200	43,599	173%	271%	0%	146%	166%
2510	2,519	364,370	\$15.04	37,898	1,200	0	1,000	40,098	105%	-	0%	100%	105%
2520	2,224	270,136	\$21.97	48,864	5,056	202	1,010	55,133	74%	166%	202%	-	79%
2530	2,255	105,940	\$29.08	65,584	2,481	900	5,515	74,480	150%	1578%	47%	87%	143%
2540	1,020	0	\$11.76	11,995	2,223	0	10,000	24,218	72%	256%	0%	0%	139%
2550	1,622	32,812	\$19.10	30,978	2,470	0	4,990	38,438	85%	59%	0%	250%	90%
2560	1,988	152,702	\$38.83	77,185	767	1,000	7,051	86,002	84%	-	-	-	93%
2570	1,699	147,860	\$45.41	77,155	14,870	0	20,186	112,211	91%	95%	0%	96%	92%
2580	2,963	273,744	\$43.24	128,130	2,183	5,000	6,000	141,313	132%	16%	-	53%	116%
2590	2,157	221,870	\$61.96	133,654	41,711	0	84,000	259,365	101%	81%	0%	226%	117%
2600	1,965	258,475	\$27.00	53,046	4,273	0	17,101	74,419	74%	179%	0%	326%	93%
2610	2,611	437,316	\$27.03	70,582	0	0	0	70,582	100%	-	0%	0%	97%
2620	2,977	294,234	\$23.11	68,784	0	0	22,000	90,784	80%	-	0%	73%	78%
2630	3,056	428,030	\$21.81	66,660	1,010	4,000	11,000	82,670	115%	35%	-	14%	60%
2640	1,955	167,785	\$22.42	43,830	1,287	4,000	2,000	51,116	85%	60%	-	19%	80%
2650	4,446	562,822	\$52.58	233,755	6,915	5,000	76,500	322,170	108%	160%	-	77%	100%
2660	3,598	328,220	\$33.81	121,632	31,439	19,400	11,000	183,470	90%	125%	138%	80%	98%
2670	2,917	105,668	\$32.21	93,952	10,230	0	3,000	107,182	77%	118%	0%	150%	81%
2680	2,856	332,443	\$40.17	114,740	14,740	3,875	5,500	138,855	90%	106%	53%	92%	90%
2690	3,034	415,300	\$36.90	111,945	17,551	0	33,030	162,526	115%	164%	0%	400%	140%
2700	3,103	275,027	\$20.66	64,093	3,374	4,000	113	71,580	118%	28%	-	11%	106%
2710	3,219	604,923	\$47.53	152,984	8,581	7,230	24,110	192,905	104%	89%	-	29%	80%
2720	2,348	242,158	\$17.05	40,041	1,169	0	4,100	45,311	96%	29%	0%	49%	77%
2730	2,278	146,604	\$12.39	28,228	2,317	0	6,010	36,556	75%	46%	0%	100%	75%
2740	2,170	109,910	\$22.36	48,515	7,197	0	2,000	57,712	123%	101%	0%	100%	118%
2750	4,520	635,148	\$52.00	235,033	22,631	4,277	272,510	534,450	112%	91%	214%	189%	140%
2760	4,761	502,042	\$49.53	235,807	30,556	0	14,000	280,362	84%	81%	0%	52%	81%
2770	2,531	131,250	\$90.84	229,909	59,066	0	73,561	362,535	96%	154%	0%	72%	95%
2780	2,217	156,400	\$36.58	81,092	8,941	2,000	8,000	100,033	123%	397%	67%	12%	72%
2790	2,697	523,220	\$26.50	71,464	18,450	0	21,500	111,414	88%	281%	0%	101%	93%
2800	1,609	149,805	\$41.87	67,373	750	0	0	68,123	66%	-	0%	0%	67%
2820	1,959	236,370	\$19.44	38,087	2,290	0	12,000	52,377	57%	23%	0%	59%	48%
2830	1,124	74,488	\$32.74	36,804	21,433	0	0	58,237	126%	8088%	0%	0%	86%
2840	1,875	208,065	\$26.35	49,406	3,567	12,000	5,191	70,164	82%	24%	-	64%	84%
日本	86,448	9,042,537	\$34.64	2,994,880	358,451	72,884	774,178	4,200,392	96%	107%	128%	89%	96%
世界	1,180,651	65,185,173	\$20.19	23,839,196	11,307,819	4,149,999	5,774,937	45,071,952	111%	120%	102%	97%	110%
日本の割合	7%	14%	-	13%	3%	2%	13%	9%					

国際ロータリー日本事務局 財団室
 〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル24階
 Tel. 03-5439-5805 Fax. 03-5439-0405